



休みじかんのドッジボール

八千種小学校2年(当時)

田中優和

「ドン。」
「バシッ。」
ボールのなげあいのはじまった。体いくのじゅぎょうだみんなは、れんしゅうする前から、とつてもじょうずだ。いまは、五回目の体いくのじゅぎょう。みんなとつてもじょうずになった。先生からコツを教えてもらった。でも、わたしは、少しにが手だ。こしをぎゅつとまわすことができ、はやいボールはなげられるけど、ダンボールやまともに当てられないからだ。
「キーンコーン、カーンコーン。」
休み時間になった。みんなは、いそいでボールをとりに行く。
ドッジボールがはじまった。じょうずなお友だちでなげあ

つている。
「楽しそうでいいなあ。わたしもなげてみたいけど。」
なかなかボールはとれなかった。
「やめた方がいいよ。」
りほちゃんが言った。
「なげていない友だちがいるじゃん。みんなをやっているんだから。」
「そうだ。ゆなちゃん、なげたかなあ。」
ボールがわたしのところに来た。すぐうれしかった。でも、じょうずにできそうになかったから、
「わたしはにが手だし、なげたつて当てられないし。いいや。」
とつてボールをかえした。
りほちゃんが、
「ちがうで。みんな、なげなきやおもしろくないし。なげん。」
と言った。みんなも、おうえんしてくれる。
「ファイター！」
力がはいってきた。当てることができた。つたけど、なんだかどうともうれしかった。みんながおうえんしてくれるとがんばれるんだね。またやりたいな

点字教室

高岡小学校4年(当時)

川端未来

六月八日、点字教室がありました。私は、ビールやせんたく機に点字がついているのは知っていました。読んで読むのかなと思っていたので、今日はその点字が読めるといいなと、楽しみにしていました。

点字の先生の話が始まりました。まず、点字を打つ勉強をしました。点筆、じょうぎ、点字板の三点セットを使い、点字板に紙をはさんで、じょうぎをはめました。そして、いよいよ、配られた紙を見ながら一文字ずつ、点筆で打っていきました。打つときの音が、とても気持ちよかったです。点字は、右から打つ

ことを初めて知りました。自分の名前も打ちました。「ば」は、だく音なので、二マス使います。少し時間がかかったけど、まちがえずに打てました。先生に見てもらい、合格しました。
次に、読み方も勉強しました。読む方は、打っているのと反対になっていて、左から読むので、むずかしかったです。

最後に、目の不自由な人のための新聞や本を見ました。新聞は、両面がぼこぼこしていたので、びっくりしました。本は、絵の中にも点字があったので、びっくりしました。点字の表を持って帰って、せんとく機の点字を見ました。「すずぎ」と読めました。これから、いろいろな点字が読めるようになってほしいなと思いました。



福崎小学校3年(当時) 橋本なつ芽



田原小学校5年(当時) 松岡我知



福崎東中学校1年(当時) 大畑文乃

人権標語

「ありがとう」

何回言っても いいんだよ

福崎小学校5年(当時)

松田奈々

独りでいたら声かけて

どちらの心も

明るさ スイッチオン

田原小学校6年(当時)

古田陸叶

一人じゃない

みんなの心が温かいから

君のことを

きつと笑顔にできる

福崎西中学校2年(当時)

安井紘菜

弱いのは やってる人と 見てる人

福崎東中学校2年(当時)

中井温翔



町長
橋本省三

3月26日「町制施行六十周年及び播但線全線開通百周年」を記念して、JR福崎駅にフクちゃん・サキちゃん像を設置しました。それにあわせ、妖怪ベンチも設置しています。

福崎駅から辻川界隈へと人の流れを創り、福崎町を訪れる人に、柳田國男先生を顕彰し伝統を守る「不易」と、このようなゆるキャラを取り入れた「流行」の両面を楽しんでいただければと思います。



地域振興課長
松田清彦

まちづくりの指針として示す総合計画の中で、地域振興課の業務は地域づくりや産業の振興として位置づけられています。

具体的には、自律（立）のまちづくり交付金やまつり運

役場職員の紹介 第10回

4月になり新年度が始まりました。29年度の重点施策もやはりJR福崎駅周辺整備になるわけですが、事業も4年目になると、具体的な姿を期待されます。住民のみならずからは生活用品を取り扱う店舗など、昔の賑わいの復活を望む声が寄せられています。店舗誘致に取り組んでいます。駅前が整備されても進出は厳しいようです。新たな誘致方法を研究しているところです。

4月8日に「第11回民俗辻広場まつり」を開催します。桜の開花にあわせ「観桜会」と同時開催にして今年で2年目です。多くのみなさんの参加をお待ちしています。

福崎町はウィッセル神戸を応援しています！

営などを通して、参画と協働のまちづくりを進めるとともに、商工業の振興や雇用対策の充実に取り組み、活力ある地域社会づくりを目指しています。

また、消費者行政や観光、もちむぎのやかたの所管としての役割もあり、住民の皆さんの意見をしっかりと聞くことを基本に、住民誰もが誇れるまちづくりに取り組んでまいります。

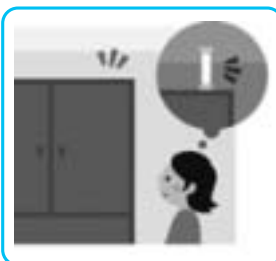
地震 風水害 火災 から身を守る 知っておきたい 防災対策

地震に備える

地震はいつ、どこで起こるか予測できません。被害を最小限に食い止めるため、事前に安全対策をしておきましょう。

家の中の安全対策

家具の転倒や落下を防止する措置をとる



家具を安全に配置する

人の出入りが少ない部屋に家具をまとめる。寝る部屋に家具を置く場合は、体の上に倒れてこないように配置する。

家具と壁や柱の間に空間をつくらない。L字型金具や重ね留め用金具、家具の転倒防止シートなどを利用して転倒や落下を防ぐ。

寝室や子ども、高齢者の部屋には倒れそうな家具を置かない

就寝中に地震が発生した場合、子ども、高齢者、病人などは倒れた家具が妨げとなって逃げ遅れるおそれがあるので注意する。

窓ガラスに飛散防止フィルムをはる

窓はもちろん、食器棚や額縁などのガラスにも、忘れずに飛散防止フィルムをはる。

通路や出入り口に荷物を置かない

いざというときの避難路を確保するために、玄関、通路や出入り口にはできるだけ荷物を置かないようにする。

家の外の安全対策

屋根

瓦にひび割れ、ずれ、はがれがあれば補強する。
アンテナはしっかり固定する。

プロパンガス

鎖でしっかりと固定しておく。

ベランダ

ベランダは常に整理整頓を。
植木鉢は落下しないよう低い位置に置く。

ブロック塀

ひび割れや傾きがあれば修理する。
土中にしっかりと基礎部分がないものや、鉄筋が入ってないものは補強する。

6回のシリーズで掲載します。保存して防災対策に役立ててください。

生活科学 センター だより

開運グッズの落とし穴

〔相談〕

数か月前に、新聞折り込み広告を見て「開運水晶プレスレット」を3千円で購入した。最近、「お客様の中から、あなたが億万長者候補に選ばれました」とハガキが届き、次いで封書が届いた。なんだか怖くて開封できない。受取拒否をした方が良いか。受取拒否をした方が良いか。(70歳代女性)

〔処理〕

届いた封書を持ってセンターに來所していただきました。封筒を開封してもらったと、金運財布(価格2万円)を購入させるための手紙や広告が入っていました。

広告の「選ばれた人」や「開運財布であたかも高額宝くじに当選する」といった記載に惑わされることなく、冷静に判断することが大切だと説明

ハイ!
神崎郡消費生活
中核センター
相談員です



しました。また、受取拒否については、また、「自分はこの住所に住んでいる」と相手(業者)に知らせることになるので、受取拒否をされないで処分する方が賢明だと助言しました。

〔アドバイス〕

消費生活センターに寄せられる「開運商法」に関わる消費者トラブルは、新聞折り込み広告や雑誌の広告記事等を見て、開運グッズを購入したことがきっかけになっています。

商品購入後に、業者が紹介する「お師匠様」や「寺の住職」等と名乗る者から「何かがとりついていて。おほらいをしなければならぬ」などと消費者の不安や恐怖心をあおる言葉で、冷静な判断ができません。状態にさせられます。そして、開運グッズや祈と

うの勧誘を行います。「悪縁を断ち切るため」にと何度も勧誘されて、数十万円、数百万円、それ以上の高額な被害の報告もあります。

開運商法のトラブルにあわないために「お金を支払ったからといって運が開けるといふわけではない」ことを認識し、業者から不安をあおるような言動や、「さらに運氣が上がる」といった話で商品や祈とうサービスを勧められてもすぐに返事をしないようにしましょう。家族や消費生活センターなどに相談することが大切です。

消費生活の相談や問い合わせ、苦情は、神崎郡消費生活中核センターへ
(☎22・4977)

秘密厳守 相談は無料
相談日時 火、金曜日
9時～16時

神崎郡消費生活中核センターは、文化センターの敷地内にあります。
(月曜日は休館日)



手づくり料理教室 参加者募集

場所 生活科学センター
時間 10:00～13:00
参加費 材料費
定員 40人(先着順)
受付 4月11日(火)～27日(木)
申込先 生活科学センター ☎22-4977(月曜日定休)



回	実施日(曜日)	テーマ
1	5月17日(水)	5月病を撃退! 疲労回復料理
2	6月21日(水)	梅雨を乗り切る元気がでるレシピ
3	7月19日(水)	皆で食べたい夏のアイデア料理
4	9月20日(水)	お弁当にもおススメの家庭料理
5	10月18日(水)	お箸が止まらないアイデア家庭料理

食品工場の見学会(年1回)も行います。

福崎町消費者の会 会員募集

消費者の会は、日々の暮らしを見直し、環境にやさしい生活について考えることを目的に、会員向けの講演会や小学校でのエコ工作教室などを行っています。会では常時会員を募集しています。どなたでも入会できますので、興味のある方はお気軽に会員または事務局までお問い合わせください。



会費 年間600円
問い合わせ先 福崎町消費者の会事務局
(生活科学センター内)
☎22-4977(月曜日休館)

4月から下記手当の 支給額が変更になります

児童扶養手当・特別児童扶養手当

【児童扶養手当】 (月額)

全部支給	現行	変更後
第1子	42,330円	42,290円
第2子	10,000円	9,990円
第3子以降	6,000円	5,990円

8月の支給(4月~7月分)から変更となります。

【特別児童扶養手当】 (月額)

	現行	変更後
1級	51,500円	51,450円
2級	34,300円	34,270円

8月の支給(4月~7月分)から変更となります。

(住民生活課)

特別障害者手当・障害児福祉手当

【特別障害者手当】 (月額)

現行	変更後
26,830円	26,810円

5月の支給(2月~4月分)から変更となります。

【障害児福祉手当】 (月額)

現行	変更後
14,600円	14,580円

5月の支給(2月~4月分)から変更となります。

(健康福祉課)

臨時福祉給付金 (経済対策分)のお知らせ



平成26年4月からの消費税率の引き上げに伴い、所得の少ない方々の負担を軽減するため、国の経済対策の一環として、臨時福祉給付金(経済対策分)を支給します。

支給対象者

平成28年1月1日において、福崎町の住民基本台帳に登録されている方
平成28年度分の町民税(均等割)が課税されていない方

ただし、平成28年度の町民税(均等割)の課税者に扶養されている方や生活保護の受給者などは対象外となります。

支給額

支給対象者1人につき 15,000円(1回限り)

該当すると思われる方へ、5月中旬に申請書等を送付します。

申請受付期間

5月16日(火)~8月31日(木)
(役場開庁日の8:30~17:15)

申請方法

健康福祉課に申請書を持参もしくは郵送(当日消印有効)
申請・問い合わせ先
健康福祉課 臨時福祉給付金係(内線351)

給付金を装った「振り込め詐欺」や不審な電話・メールにご注意ください。

健康福祉課からの お知らせです

4月から、下記手順の問い合わせや申請受付の窓口が変更になります。

介護用品購入助成事業
布団クリーニング助成事業

新窓口

健康福祉課高年福祉係(内線364)

ふくちゃん弁当

新窓口

社会福祉協議会(☎23-0300)

ご不明な点は健康福祉課までお問い合わせください。

高年福祉係(内線364)

就学援助金及び通園補助金のお知らせ

特別支援学校や障害福祉サービス提供事業所に通う方で、支給要件を全て満たす場合は「就学援助金」や「通園補助金」が支給されます。

【対象者】

○就学援助金

特別支援学校に就学する児童生徒の保護者

○通園補助金

町外の特別支援学校または障害福祉サービス提供事業所に、週3回以上通う障害者手帳所持者

無料送迎利用の場合や学校・事業所から交通費の補助がある場合は支給されないことがあります。

【申請に必要なもの】

・特別支援学校または障害福祉サービス提供事業所が発行する在学・在園証明書

・印鑑

・振込先口座を確認できるもの(通帳など)

問い合わせ先 健康福祉課 町民福祉係(内線351)

平成29年度予算のありまじ

平成29年度予算は、一般会計87億円（前年度比8・7%減）総額154億4220万円（前年度比5・0%減）で可決されました。

町長提案説明の抜粋

本町では、国・県の施策の動向を注視しつつ、第5次総合計画の実現と、福崎町総合戦略の取り組みを進めるとともに、行政改革の不断の取組みと実行等により、人口減少・少子高齢社会であつても、「創意と工夫で輝く町」を築いていくため、本年も基調として3つの未来像をめざし、予算編成を行いました。

一般会計の予算総額は87億円で、福崎駅周辺整備の進捗を受け、対前年度比8億3千万円減の予算となりました。

また、特別会計では、介護保険の第7期事業計画の策定、国民健康保険の広域化に向けた対応、公営企業会計では、下水道事業の主要施設のストックマネジメント計画の策定やコミュニケーションプラントの下水道統合などを進めていきます。1つ目の未来像は、「小さくても活力を感じられる町へ!」です。福崎駅周辺整備事業に

ついては、平成30年度の完成をめざし物件補償、用地買収を進め、駅南幹線などの道路整備や交通広場・交流広場の整備工事に着手します。

また、都市再生整備計画事業により、バスシェルターや観光交流センター等の施設整備を進めます。

2つ目の未来像は、「文化力あふれる風格ある町へ!」です。第1期の工事が完了した重要文化財三木家住宅(主屋)は、土曜日、日曜日、祝日に、また、文化財保護強調月間の11月のすべての日に公開をします。

地方創生推進交付金事業として三木家の公開記念イベントを、歴史民俗資料館の開館35周年記念として、辻川界隈活性化イベントを実施します。

3つ目の未来像は、「住み続けたい未来へつなぐ町へ!」です。小中学校では、施設の長寿命化計画策定のための調査業務を行います。また児童生徒教育用・教職員用パソコン及び教育用サーバーの更新にあわせ、

校務支援システム等を導入し教育環境の向上を図ります。健康・医療の分野では、新たに、未就学児に対しインフルエンザの予防接種費用と新生児の聴覚検診費用の一部助成を実施します。

主な重点施策

総務課

- ・行政懇談会の継続実施
- ・庁舎空調設備改修工事
- ・宮城県山元町への職員派遣企画財政課
- ・地方創生推進交付金制度の活用推進
- ・新公会計制度の導入
- ・ふるさと応援寄附金事業の拡充

税務課

- ・債権管理条例による適正な滞納整理対策の推進
- ・平成30年度の個人住民税の

特別徴収義務化に向けた準備
地域振興課

- ・妖怪造形コンテストの実施
- ・自治会における自律(立)のまちづくりの推進
- ・特産もちむぎの普及促進
- ・住民生活課

防犯灯のLED化の継続実施

- ・町内カーブミラーの総点検
- ・町営住宅駅前団地の建替え実施設計
- ・町営住宅の家賃滞納対策の推進

総合防災訓練の実施
健康福祉課

- ・臨時福祉給付金(経済対策分)の支給
- ・「子育て世代支援者連絡会」の設置
- ・未就学児インフルエンザ予防接種助成
- ・国民健康保険事業の広域化に向けた制度改正等準備
- ・介護保険事業、低所得者の保険料軽減措置の継続、第7期事業計画の策定

農林振興課

- ・農地利用最適化推進委員の新設
- ・農業者経営所得安定対策の継続
- ・「人・農地プラン」の作成推進及び農地集積化促進
- ・有害鳥獣対策、防護柵資材購入、猟友会による捕獲体制の強化

まちづくり課

- ・福崎駅周辺整備事業、観光交流センターや道路整備等の推進
- ・空家の適正管理及び利用の促進
- ・高岡・福田地区のイマ谷池下流水路整備の継続実施
- ・長寿命化修繕計画に基づく西治長野線、西谷川橋梁外の架替・補修設計と42橋の定期点検の実施

上下水道課

- ・水道事業、東部工業団地配水池への送水管更新、大門石引線への配水管布設
- ・駅東雨水幹線、川すそ雨水幹線の整備推進
- ・福崎工業団地・企業団地、汚水管渠・水道配水管布設跡の舗装本復旧
- ・長目地区コミュニケーションプラントの公共下水道への統合の推進

学校教育課

- ・スクールソーシャルワーカーの配置、介助員の増員
- ・児童生徒・教職員用パソコンの更新・教員用校務支援ソフト導入
- ・学校施設等長寿命化計画策定に向けた調査
- ・「福崎町食育推進計画」に基づく食育の推進と安全で安心な学校給食の提供

一般会計 87億円

総額 154億4,220万円

総額

平成29年度一般会計及び特別会計予算総額

(単位：千円、%)

会計名	予算額		比較	
	本年度	前年度	金額	前年比
一般会計	8,700,000	9,530,000	830,000	8.7
国民健康保険事業特別会計	2,342,000	2,273,300	68,700	3.0
後期高齢者医療事業特別会計	245,400	237,100	8,300	3.5
介護保険事業特別会計	1,699,600	1,649,200	50,400	3.1
水道事業会計	615,900	589,000	26,900	4.6
工業用水道事業会計	56,200	96,900	40,700	42.0
下水道事業会計	1,783,100	1,884,500	101,400	5.4
合計	15,442,200	16,260,000	817,800	5.0

下水道事業は、平成28年度より地方公営企業法の規定を適用する地方公営企業会計となりました。

平成29年度一般会計歳入内訳及び比較表

(単位：千円、%)

科目	予算額		前年比	構成比	
	本年度	前年度		本年度	前年度
①町税	3,238,300	3,222,300	0.5	37.2	33.8
②地方譲与税	71,000	72,500	2.1	0.8	0.8
③利子割交付金	3,000	5,000	40.0	0.0	0.1
④配当割交付金	17,000	21,500	20.9	0.2	0.2
⑤株式等譲渡所得割交付金	10,000	17,000	41.2	0.1	0.2
⑥地方消費税交付金	364,000	386,000	5.7	4.2	4.0
⑦ゴルフ場利用税交付金	17,000	16,000	6.3	0.2	0.2
⑧自動車取得税交付金	20,000	16,000	25.0	0.2	0.2
⑨地方特例交付金	14,000	12,000	16.7	0.2	0.1
⑩地方交付税	1,160,000	1,125,000	3.1	13.3	11.8
⑪交通安全対策特別交付金	4,000	4,000	0.0	0.0	0.0
⑫分担金及び負担金	259,977	264,552	1.7	3.0	2.8
⑬使用料及び手数料	81,875	88,133	7.1	0.9	0.9
⑭国庫支出金	1,127,616	1,480,748	23.8	13.0	15.5
⑮県支出金	484,549	500,950	3.3	5.6	5.3
⑯財産収入	70,196	127,765	45.1	0.8	1.3
⑰寄附金	40,101	25,101	59.8	0.5	0.3
⑱繰入金	198,033	196,927	0.6	2.3	2.1
⑲繰越金	60,000	60,000	0.0	0.7	0.6
⑳諸収入	329,853	354,324	6.9	3.8	3.7
㉑町債	1,129,500	1,534,200	26.4	13.0	16.1
歳入合計	8,700,000	9,530,000	8.7	100	100

平成29年度一般会計歳出目的別内訳及び比較表

(単位：千円、%)

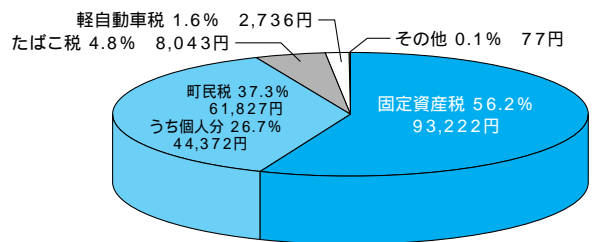
科目	予算額		前年比	構成比	
	本年度	前年度		本年度	前年度
①議会費	120,927	119,572	1.1	1.4	1.3
②総務費	816,955	761,964	7.2	9.4	8.0
③民生費	2,485,084	2,383,581	4.3	28.6	25.0
④衛生費	536,255	514,451	4.2	6.2	5.4
⑤農林水産業費	434,730	439,866	1.2	5.0	4.6
⑥商工費	232,624	208,834	11.4	2.7	2.2
⑦土木費	2,062,505	2,918,428	29.3	23.7	30.6
⑧消防費	316,104	310,971	1.7	3.6	3.3
⑨教育費	776,584	989,823	21.5	8.9	10.4
⑩公債費	916,232	880,510	4.1	10.5	9.2
⑪予備費	2,000	2,000	0.0	0.0	0.0
⑫災害復旧費	0	0	0.0	0.0	0.0
歳出合計	8,700,000	9,530,000	8.7	100.0	100.0



- 社会教育課
- ・スポーツ公園テニスコート2面の改修
- ・大庄屋三木家住宅(主屋)の公開及び記念イベントの開催
- ・第38回山桃忌、講演会・シンポジウム・「淡路人形浄瑠璃」の実施

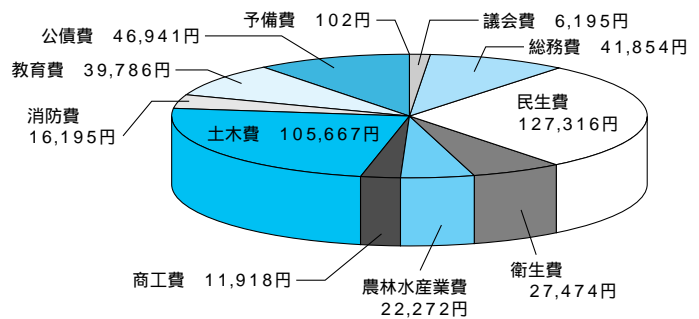
私たちが負担する税(1人当たり)

2月28日現在の人口19,519人で 165,905円



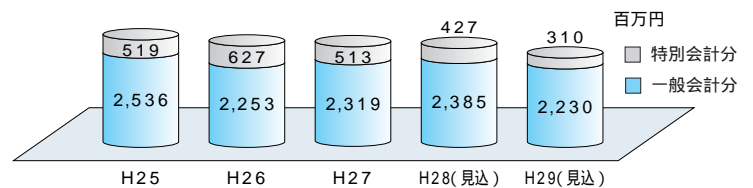
私たちに使われる町のお金(1人当たり)

2月28日現在の人口19,519人で 445,720円



基金積立金現在高

平成29年度末残高見込
 一般会計 22億3,000万円(1人当たり約114,000円)
 特別会計 3億1,000万円(1人当たり約16,000円)
 合計 25億4,000万円(1人当たり約130,000円)



地方債現在高

平成29年度末残高見込
 一般会計 114億1,700万円(1人当たり約585,000円)
 公営企業会計 117億円(1人当たり約599,000円)
 合計 231億1,700万円(1人当たり約1,184,000円)

